

人間文化学部 心理学科

教 員 名	職 名	テ ー マ	講 義 内 容	講 義 可 能 日
平 伸二	教授	犯罪心理学 ～捜査に役立つ 心理学～	私は14年間、科学捜査研究所の研究員 （「科捜研の男」！）として犯罪に向かいあっ てきました。そこで、私が科捜研で専門とし ていたポリグラフ検査（ウソ発見）の実際と 脳波による研究についてわかりやすく紹介 していきます。また、取調べやプロファイリ ングに関する最近の知見も紹介します。	金曜日
平 伸二	教授	犯罪心理学 ～防犯に役立つ 心理学～	平成14年をピークに日本の刑法犯認知件 数は減少を続けています。そこには防犯環 境設計や割れ窓理論といった心理学の研 究成果が活かされていて、地域の防犯ボ ランティア活動の理論的支えとなっていま す。このような防犯に役立つ心理学、そし て、私が発明者の一人となっている、青 色・白色複合 LED防犯灯（国際特許取 得）の開発経緯と特徴についても紹介しま す。	金曜日
日下部 典子	教授	ストレスって減らせるの？	日常生活はストレスだらけ。多くの人が 様々なストレスを自覚していることでしょう。 ところで、ストレスって何でしょう？ ストレス で気持ちが沈んだり、あるいはお腹が痛く なったり…。この講義では、ストレスのメカ ニズムを知り、ストレス軽減の方法を一緒に 考えたいと思います。	金曜日 （午後）
青野 篤子	教授	人生のデザイン ～ジェンダーの 視点から～	今、女性も男性も変わろうとしています。女 性と男性という性別を超える動きもありま す。しかし、女性はこうすべき、男性はこう すべきという固定観念はあいかわらず強い ようです。だれもが自分らしく生きていくた めに、ジェンダー＝社会のなかでつくられ る女性と男性の思い込みを打破しなければ いけません。高校生の皆さんの意見を 聞きながら講義を進めたいと思います。	火曜日 （午前）

人間文化学部 心理学科

教 員 名	職 名	テーマ	講義内容	講義可能日
赤澤 淳子	教授	昔話と心理学	「一寸法師」や「かぐや姫」など、皆さんが幼い頃から慣れ親しんだ昔話には、どのようなメッセージが隠されているのでしょうか？本講義では、様々な昔話を心理学という視点から読み解いていきます。	金曜日
赤澤 淳子	教授	親密な二者関係の心理	恋愛関係や夫婦関係など、親密な二者関係における満足度に影響を及ぼす要因や、デートDVやDVなど、暴力的な関係性の特徴や暴力の生起要因について自身の研究や最新の研究を交えながらお話しします。	金曜日
山崎 理央	准教授	身のまわりの心理学	普段の私たちの生活のなかで、何げなく見過ごしたり、気に留めることなくやり過ごしていることも、心理学の視点を通して見ると非常に面白い現象である場合があります。そんな心理学にまつわる身のまわりのトピックスをいくつか紹介しながら「こころ」のはたらきについて触れてみたいと思います。心のなかの気がかりなこと、「心の整理」法についても取りあげます。	土曜日
野寺 綾	准教授	「判断」についての心理学	私は何をするか決めているのは私自身だと、皆さんの多くが思っていると思います。しかし想像以上に私たちの行動は周りの環境の影響を受けています。この授業では、援助行動や消費者行動などを例に、周囲の状況(例. 周囲に人がいるか否か)が、我々の判断や行動にどう影響するのかについての心理学の知見を紹介します。	金曜日

人間文化学部 心理学科

教 員 名	職 名	テーマ	講義内容	講義可能日
宮崎 由樹	講師	日常に活かす認知心理学	認知心理学とは、人が物事を認識・判断などをするときの心の仕組み(クセ)を、実験や調査によって明らかにする研究分野です。今回の講義では、他の人より少し高校生活を楽しくするための実践方法(「自信がないとき、落ち込んだときにどうすれば良い?」、「異性にもてるにはどうすれば良い?」など)を科学的な根拠を示しながら、そっと教えたいと思います。	後期火曜日
谷口 敏淳	准教授	人を支える心理学	心理学は、苦しむ人、困った人を支える方法についてとてもたくさんのヒントを与えてくれます。ストレスなど日常生活のケアから、精神科の病気の支援まで、どのように心理学は用いられるのでしょうか。病院や地域で起こっている、現場のお話を紹介します。	月曜日
金平 希	助教	心理学に触れてみる	心理学という授業は高校ではあまりなじみがないかもしれません。心理学とは心を読んだり、血液型占いをしたり・・・といった怪しいものではありません。 心理学psychologyとは、psycho(精神、心)のology(科学、学問)です。つまり、心を科学的に明らかにしていきます。心理学について少し触れてみませんか?	金曜日

人間文化学部 人間文化学科

教員名	職名	テーマ	講義内容	講義可能日
重迫 隆司	教授	1. 英語の詩を読む: Emily Dickinsonの世界 2. 英語の詩を楽しむ: ロックの歌詞を読む	1・2とも、英語がわかると自分の世界が広がること、また、勉強としての英語があまり得意ではない生徒達にも、英語を学ぶことに興味を持ち、その楽しさを実感してもらうために、英語の詩や歌詞を紹介します。	火曜日
小原友行	教授	世界・日本の人気観光地の地理探究	赤毛のアン舞台のカナダ・プリンスエドワード島、ピーターラビットの世界であるイギリス・湖水地方、アンネ・フランクの住んだオランダ・アムステルダム、奇跡の動物園である北海道旭川市・旭山動物園、世界一・世界初が見られる沖縄県・美ら海水族館などを取り上げ、観光地としてなぜ人気があるのか、地理的に探究する。また、それを手がかりに、備後地域の観光開発を考える。	月曜日午後
青木 美保	教授	現代小説は若者から生まれる—井伏鱒二から「ラブライブ」まで—	現代の青春小説を取り上げて、高校生の交流から新たな文化が生まれる過程を紹介し、文化史と若者の関係から特に戦後の文化の歴史を眺めます。それに関連して井伏鱒二の福山中学時代の手紙を紹介し、福山の文化の歴史にも触れます。	月曜日午前
原 千史	教授	映画の歴史と初期ドイツ映画の黄金時代	19世紀前半の写真の発明に続いて19世紀末に発明された映画は、1910年代から20年代にかけてとくにドイツで飛躍的に発展し、『カリガリ博士』や『メトロポリス』などの不朽の名作が生まれます。映画の誕生からその普及に至る流れについて作品紹介をまじえて分かりやすく解説していきます。	金曜日
脇 忠幸	准教授	言葉から「日常」を読み解く	高校生にとって「友だち」とはどういう存在なのでしょう。か。「リアル」と「非リアル」とはどういう関係なのでしょう。か。生徒自身が使用する「若者ことば」をデータにして、そこから見える自身の「日常」を客観視します。	月曜日

人間文化学部 人間文化学科

教 員 名	職 名	テーマ	講義内容	講義可能日
柳川 真由美	講師	近世庶民と占い文化	現代人にも馴染み深い占いですが、近世の人々にとって占いとはどのような存在で、どのように用いられていたのか…。現在調査中の史料(古文書)を用いて、近世庶民の生活文化や考え方、現代に生きる私たちとの共通点や相違点について紹介していきます。	金曜日
村上 亮	講師	日本＝ハプスブルク(オーストリア)関係史	音楽の都ウィーンを首都としたハプスブルク帝国。名前は知っていても、なんとなく日本とは縁遠い国だと思いませんか。しかし明治日本とハプスブルクのあいだには政治、外交、文化を通じたさまざまな交流がありました。「原爆ドーム」がハプスブルク出身の建築家によって設計されたことはその一端を示しています。日本とハプスブルクの関係の過去と現在を、具体的な例をあげながらお話したいと思います。	月曜日／金曜日午後

人間文化学部 メディア・映像学科

教 員 名	職 名	テーマ	講義内容	講義可能日
田中 始男	教授	計算手法とコンピュータ	ICTの進展とともに、意思決定の様々な場面で、コンピュータシミュレーションやAIを用いた手法が使われている。これらで使われる技術の基礎とそれを実現するコンピュータプログラミングについて解説する。	金曜日
中嶋 健明	教授	映像コンテンツあれこれ	その昔オプラインとハリウッドによって開発されたストップモーションアニメーションに始まり、日本の着ぐるみを使った特撮映画へと発展し、やがてハリウッドのSFやアクション映画へと進化しました。その特撮技術の歴史を映像を観ながら簡単に解説します。また、様々な合成技術について、私が実際に制作した映像を観ていただきながら詳しく解説したいと思います。	金曜日
筒本 和広	教授	インターネットとeビジネス	eビジネスとは、インターネット、電子商取引などを利用した新しいビジネスモデルのことです。インターネットの世界は、日々、進歩発展しています。ネットワーク社会において新しいビジネスを展開していくためには、現状を把握して理解することが重要となります。インターネットを活用したeビジネスについて学んでみましょう。	土曜日
安田 暁	教授	光とかたち、メディア、写真	「写真はメディアである」というと、新聞や雑誌、Webに掲載されている写真を思うのではないのでしょうか。しかしもしかすると、光が形として現れることにこそ、写真のメディア性があるのかもしれない。ここでは、サイアノタイプ(青写真)のワークショップを通じ、少し違う切り口から写真、メディアのことを考えてみます。	金曜日 (午後)
渡辺 浩司	准教授	ネットワークセキュリティ	ブログやSNSなどのネットサービスが毎日の生活に欠かせないものとなりました。しかしtwitterやFacebookを狙ったウイルスやアカウント乗っ取りなど、危険もあります。とは言っても、「危ないから使わない」はもったいないです。ネットを使う上で「何に注意すればよいのか」というネットワークセキュリティの基本を解説します。	金曜日 (午前)

人間文化学部 メディア・映像学科

教 員 名	職 名	テーマ	講義内容	講義可能日
内垣戸 貴之	准教授	「伝える」をデザインする	普段コミュニケーションは主に「言葉」を介して行われます。しかしコミュニケーションにはそれ以外の様々な要素も関わってきています。そうした意識しないコミュニケーションツールに光をあてながら、「伝える」を考えてみます。	火曜日 (午前)
阿部 純	講師	墓参のすすめ	なぜわたしたちは社会の中に死者の場所を遺してきたのでしょうか、これはとても大きな謎です。古くから人間は、石や木などモノに故人への思いを託し、毎年墓を参ることで死者を弔い、自らのコミュニティを築いてきました。墓は故人と現世とをつなぐものというだけではなく、私たちがいま生きる社会の結節点としても機能していると考えられます。ここでは、日本における墓をとくに墓参の観点から紐解いていくことで、私たちが墓を通して死者とどのように向き合い、共生してきたのかということについて考えてみたいと思います。	金曜日